

# はた孝幸 県政報告

発行所：はた孝幸事務所

発行者：福井県議会議員 畑 孝幸

住所：〒9100043 福井市四十谷町5-18

TEL: 0776-59-1008 / FAX :0776-59-1777

Email [hata-co@mx1.fctv.ne.jp](mailto:hata-co@mx1.fctv.ne.jp)

URL: <http://www1.fctv.ne.jp/~hata-co>



## ●若者に夢と希望を与える

### 『県民衛星』 来夏打ち上げへ !!

「県民衛星プロジェクト」は、「福井経済新戦略（2015年4月改訂）」に基づき、2016年8月に経済産業大臣より認可された「福井県民衛星技術研究組合」が主体となり、超小型人工衛星の打ち上げを目指しています。

その開発過程において、来年の東京オリンピックを応援するため、アニメ「機動戦士ガンダム」の模型を宇宙に飛ばして、地上に応援メッセージを送る計画を

#### ■県民衛星

自治体初の衛星

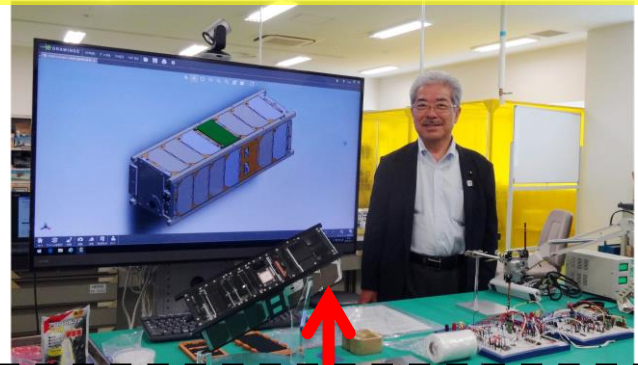
2015年より東京大学の衛星開発に参加して技術習得し、現在2019年度衛星製造

2020年Q2頃 軌道投入予定



写真(株)アクセルススペース提供

もちあがり、その模型を格納する超小型人工衛星(CubeSAT)の開発に、福井県と県内3社(セーレン・鯖江精機・春江電子)が関わっているため、その進捗状況を視察しました。



この超小型人工衛星(CubeSAT)の中にガンダムが搭載されます!

福井県の「**県民衛星**」は、来年予定されている打ち上げが成功すれば全国初の「都道府県独自の人工衛星」になる見込み。(2020年4月～9月:カザフスタン・バイコヌール宇宙基地より打ち上げ予定)

従来は宇宙専用の部品が使われてきた人工衛星ですが、コスト削減の観点から、「県民衛星」ではそうした部品は使わずに、簡単に故障しないだけの特別な頑丈さと品質の高い、中小企業が使い慣れた民生部品を使い、福井の技や技術を使い、超小型人工衛星の製造や部材開発を行います。

2018年には、約4億円の費用(寄付金を活用)を投じて、県の施設「福井県工業技術センター」内に、衛星の開発に必要な性能試験ができる「太陽電池評価装置」や「振動試験機」・「電波暗室」などの新たな設備を整備しました。

伝統的基幹産業の事業所数や、出荷額が減少する中での危機感から、福井県は、**県内産業の生き残り**をかけて「宇宙」にねらいを定め、**製造業の発展**と、衛星データの活用による**新たなビジネスの創出**と、防災・農業・教育などの幅広い分野での活用を通して、**県民生活の向上**を目指します。

今年度の宇宙ビジネス予算は、2億4千万円(全国2位:1位は和歌山県 21億円余)

# ヒゲはた ウオッチング

●3/5 福井国体での天皇杯・皇后杯



●2/17 4年に一度開催される大森町の陸月神事  
大事にして、後世に残していきたいものだ！



御製 あらし迫る 開会前の 競技場  
福井の人ら 広がり をどる



●3/5 御製句碑の除幕式

小説「下町ロケット ガウディ計画」のモデルになった心臓修復パッチは、10年の歳月をかけて、今、臨床試験中！ 5月には、生後4か月の乳児の手術に使われ、無事退院した！

高木社長から、地元製造企業の苦悩をお聞きし、夢に向かって頑張る姿に感動し、更に応援しようと思った！



●4/26 「心臓修復パッチ プロジェクト」を手掛けるフクイタテアミ(株) を見学  
滝波宏文参議院議員も一緒に！